

浜松観光ボランティアガイドの会

「湖北四山等をめぐる現地研修」の事前勉強会

9月14日午前10時～12時まで、当会研修部による標記の勉強会が、浜松市市民協働センターにて開催された。57名の出席で、全員が熱意をもって取り組んでいた。

研修の目的は、10月12日実施予定の「湖北四山（五山の内龍潭寺を除く）と初生衣神社（うぶぎぬじんじゃ）をめぐる現地研修」の事前概要把握であり、大変楽しく勉強することができた。

始めに大村会長から「湖北五山は、京都五山に匹敵するといってもよく、お客様にどこを紹介しても良いところばかり。5年前に同様の研修をやったことがあるが、その後新しい人も入られたので意義ある研修と思う。是非予備知識を持って現地で、自分のものにしてほしい。」との挨拶があった。



会場の様子

鈴木研修部長からは「今回57名の参加予定で、見学先も多く時間が掛かるので駆け足でやりたい」との話があった。

研修は、高木さん（北ブロック）の司会進行で進められ、初生衣神社（桶田さん/東）→摩訶耶寺（谷さん/西）→大福寺（川上さん/中）→奥山方広寺（益田さん/北）→初山宝林寺（鈴木さん/南）と順次プロジェクターで説明が行われた。

以下にさわりを記す。

①初生衣神社

三ヶ日町にある御衣（おんぞ）様と親しまれている機織りの祖神・天棚機姫命（あめのたなばたひめのみこと）を奉る神社。

遠州織物発祥の地でもあり、古来三河の赤引きの糸で紡がれた糸を三ヶ日で織り、毎年伊勢神宮皇大神宮に貢進されていた。一時途切れたが今でも毎年4月におんぞ祭りが開かれ、5月には織られた神衣（かんみそ）を伊勢神宮へ奉納している。私は、まだ訪れたことがないが、この「赤引き糸シルクロード」に感銘を受けた。

②摩訶耶寺

高野山真言宗派。引佐町富幕山（とんまくやま）にあった真萱堂（まかやどう）が始まりで、その後行基が新造寺を開いた後、平安時代末期に現在の場所に移転した等との説がある。ここにある庭園は、京都西芳寺（苔寺）、金閣寺の庭園に次ぐ古さで日本屈指の庭園（県の名勝に指定）。また、不動明王像、千手観音像は、共に国の重要文化財に、阿弥陀如来像は、県の重要文化財に指定されている。

③大福寺

高野山真言宗派。富幕山に幡教寺（ばんきょうじ）として開創された後、1207年に現在地に大福寺として移転された古刹。安置されている薬師瑠璃光如来坐像をはじめ、庭園、仁王門は、いずれも県指定文化財。庭園は、遠州流とは一味違った趣があり、仁王門には、左右の金剛力士像が安置されている。

④方広寺

臨済宗方広寺派大本山。南北朝時代、無文元選禅師（井伊谷宮に祀られている宗良親王の弟）開山。奥山半僧坊大権現、石橋と五百羅漢、半僧杉、本堂、総門の扁額等見どころが多い。また、当日の楽しみの一つ、精進料理の説明があった。

⑤宝林寺

黄檗宗（おうばくしゅう）開祖隠元禅師と共に日本に来た独湛（どくたん）禅師が、金指近藤二代目登之助貞用の尊崇を得て開創した寺院。1664年金指近藤家、気賀近藤家の菩提寺とした。山門（県指定文化財）をはじめ、報恩堂（市指定文化財）、金明石、仏殿（国指定重要文化財）、龍天堂等中国風様式の伽藍等興味深い。

タブレットの活用 と 日帰り観光バスパックツアー

「ICT/情報伝達技術」の急速な進化もあり、最近、各所の観光案内にもタブレット端末が活用されるようになり、当会でも近い将来に向けて、少しずつ対応を進めています。タブレットは最近、個人で持つ人が増えていて、それを利用することもできるので、今後、活用しやすいと思います。



タブレット/iPad

さて、観光情報の適切な表示のため、知識の向上が重要ですが、私の場合、丁度、浜松市内や近辺の「日帰り観光バスパックツアー」に乗る機会が多くなり、それがレジャーと勉強の一石二鳥となっています。また、この1年間、「直虎」ブームのツアーが多く「天白磐座遺跡・蜂前神社・鷹狩り」「鳳来寺・長篠城址」「高根城」「龍潭寺・大河ドラマ館」「久留女木の棚田・直親誅殺場所」「県立静岡美術館（青葉の笛・直虎花押）・左馬武神社」に参加しました。



左馬武神社

これらのツアーでは、バスガイドさんのそれぞれが特徴のある丁寧な説明で、楽しく聴いています。また、各所での親切なボランティアガイドさんの詳しい説明もありがたいです。食事処もユニークな場所が選ばれることもあるので、楽しめます。高齢者も多く参加していますので、いろいろ気を使ったださり、助かります。これからも老後の楽しみの一つとして、バスツアーを楽しみたいと思います。



鷹狩り

直虎がらみのツアーで特に印象深かったのは「家康と縁の深い鷹狩り」「高根城のテレビ撮影上の苦労話」「長篠の鳥居強右衛門」です。特に「強右衛門」の話は、子供の時見た映画の印象が深く、また、今昔の「情報伝達」の差を著しく示すものだけに関心が深く、地元のガイドさんからもいろいろお聞きしました。

さて、タブレットの話に戻りますが、特に会話の不自由な外国人観光客に説明するとき、その英語版などを見せながら説明すれば、「見える化」の効果で、よりご理解いただけるように思います。その目的の試作として、現在更新編集中の英語版ホームページを、それにも使えるよう、配慮しつつ進めています。また、そのアドレス(URL)を記述したステッカー（スーツケースに貼り付けられる）を観光客へ手渡し、来浜記念と会のPRになると考え、試みつつあります。



ステッカーの試作（各種サイズ）

広報部 加藤承胤（西ブロック）

会員の現況

平成29年9月末現在のブロック別会員数は下記のとおりです。

	東ブロック	西ブロック	南ブロック	北ブロック	中ブロック	計	男女比率
男性会員	16名	14名	16名	17名	11名	74名	62%
女性会員	8名	10名	6名	8名	13名	45名	38%
計	24名	24名	22名	25名	24名	119名	

このうち、休会者は東ブロック1名、西ブロック2名です。

「救命処置方法」講習会 西ブロック・東ブロックで実施される！

8月22日、西ブロックでは例会終了後に中消防署富塚出張所から5名の署員に来てもらい、富塚協働センターで救命処置方法についての実地講習を受けました。

内容は参加した12名が2組、6人ずつに分かれて、救命処置方法（心肺蘇生法、AEDの使用方法）について勉強する、約1時間の実施講習会でした。ほとんどの参加者が初めての経験だったので署員から丁寧な説明とお手本を見せてもらいました。いざ自分たちで実際にやってみると、できない、分からない、こわい、不安等の連続でした。その都度、署員から再説明を受けたり、実際にお手本を見せてもらったりしました。



緊張の講習会

実地講習会であっても、体も頭も思うように動きませんでした。受講経験者の方は少しやると直ぐに体が思い出したようで、未経験者よりも要領良く出来ていました。つくづく、実施講習会への参加、特に繰り返し行って体で覚える大切さを知らされました。

浜松の場合、救急車の到着まで平均で8分間かかっているそうです。心肺停止になると1分間ごとに8%の死亡率が増加し、また、心肺停止から4分以上経過してしまうと何らかの脳障害が発生するので、それまでに行う救命処置が大切なわけです。

そういう理由からも、浜松市や消防署では市民のみなさんの実地講習会への更なる積極的な参加を期待していますので、浜松市のホームページや電話で最寄りの消防署とコンタクトを取って実施講習を受けてください。

実地講習の大切さと必要性を認識させられるひと時でした。

広報部 杉山浩一（西ブロック）

9月21日、いきいきプラザ天竜川において、東消防署員4名の方に来ていただき、東ブロックの11名の参加者が「心肺蘇生とAEDの使用方法」について講習会を行った。

【救命処置の流れ～心肺蘇生とAEDの使用～】

①反応を確認する ⇒②助けを呼ぶ（119番通報・AED依頼）⇒③呼吸の確認（正常な呼吸をしているか）⇒④胸骨圧迫（強く、速く、絶え間なく）⇒⑤人工呼吸（人工呼吸の技術と意志があれば）⇒⑥心肺蘇生（胸骨圧迫30回＋人工呼吸2回を繰り返す）⇒⑦AED到着（電源を入れる。電極パットを装着する）⇒⑧心電図の解析 ⇒⑨電気ショック1回 ⇒⑩ショック後、ただちに胸骨圧迫から再開 ⇒⑪救急隊に引き継ぐまで、または、傷病者に普段どおりの呼吸や、正常な行動が認められるまで続ける。この流れに沿って実施することになった。



電極パットの装着位置

最初に、消防署員の方から上記の①から⑥までを説明しながら実演してもらい、その後、参加者全員が実際に行った。次に消防署員の方から⑦から⑩までを説明しながら実演してもらい、参加者全員が手順を確認しながら操作を実際に行った。



胸骨圧迫とAEDパット装着

胸骨圧迫（心臓マッサージ）は、両手で約5cm強く圧迫するには結構体力が必要なことを実感した。

また、万が一にも肋骨が折れた場合でも、骨折では死に至らないが、“心肺停止⇒死亡”となるので、続けて胸骨圧迫が優先であることを学んだ。胸骨圧迫は、速く（100～120回/分）とのことであるが、イメージが湧かない。そこで、消防署員の方が、中島みゆきの「地上の星」♪風の中のすばるう～砂の中の銀河あ～♪をイメージしてやると100～120回/分の速さになるとのことでした。

今回受講して、傷病者に遭遇した場合は、周りの人と協調して“落착いて、かつ迅速に対処する”ことが大切と感じた。

広報部 小池輝夫（東ブロック）

◆ お知らせ ◆

浜松城公園に地元グルメの売店がオープン

浜松城公園の中央芝生広場時計台西側に、4品目8種類を販売する売店がオープンしました。販売品は、①「出世ロングポテト」(明太マヨ・Wチーズ・浜名湖のりしお)。②直虎ちゃんの焼き印を押した「出世大判焼き」(つぶあん・クリーム・ハムマヨチェダー)。③「うなぎの肝串焼き」。④「石松ぎょうぎ」。営業時間は11:00~16:00で、設置期間は来年1月までの期間限定です。

9月のガイド活動 《明るく楽しくやらまいか》

「浜松城」・「犀ヶ崖資料館」・「浜松まつり会館」にて、来場者にガイドを行っています。また、この3箇所の他に「浜松駅観光インフォメーションセンター」や「家康の散歩道」同行ガイド、各種イベントとタイアップしたガイドなど幅広く活動しています。

《浜松城》

複数回来場のあったツアー団体

*阪急交通社	14回	617名
*クラブツーリズム	7回	246名
*MST	8回	227名
*エイチ・アイ・エス	6回	437名

3日 日	ビッグホリデー	30名
4日 月	新和観光バス	42名
5日 火	西都台小学校	56名
6日 水	大慶寺	36名
9日 土	佐田建設伸佐会道了講	30名
10日 日	櫛形地区文化協会	45名
	アルファトラベル	33名
11日 月	社団法人だんだんボックス	44名
	磐田市立竜洋西小学校	89名
	東信年金受給者協会川西支部	35名
12日 火	磐田市立竜洋北小学校	42名
13日 水	ニシムラ(株)奥様招待会	61名
	J A岩手ふるさと貯蓄友の会	36名
14日 木	磐田市立竜洋西小学校	88名
15日 金	中瀬小学校	98名
17日 日	東京農業大学	30名
	株式会社小原工業	36名
18日 月	はとの会	34名
20日 水	山梨大学	37名
	磐田市立福田小学校	129名
21日 木	名生旅遊一名東加好油	31名
22日 金	緑黨会ご一行	60名
23日 土	寿フォーム印刷	35名

24日 日	東海プロセスサービス志門塾	166名
	北足立北部退職校長会	36名
26日 火	柳津町文化協会	37名
	岐阜東教区寺庭婦人会	51名
28日 木	鹿玉小学校	64名
	J Aにしみの年金友の会	71名
29日 金	豊国神社献茶会	42名
	中郡小学校	91名
	可美小学校	119名
	平野たけこ後援会	60名
30日 土	水野もりとし後援会	150名
	近畿日本ツーリスト(株)	34名
	*上記以外に30名未満の78団体	1,370名

《犀ヶ崖資料館》

6日 水	東海道を歩く、見付から舞阪	24名
12日 火	東海道を歩く、見付から舞阪	24名
24日 日	東海プロセスサービス志門塾	25名
28日 木	気田小学校	15名
	富塚パークタウンデイサービス	8名
29日 金	富塚パークタウンデイサービス	12名
	中郡小学校	88名
30日 土	東海プロセスサービス志門塾	25名

《浜松まつり会館》

6日 水	中野商店街振興組合	77名
24日 日	小林工業	30名
26日 火	柳津町文化協会	37名
27日 水	神宮寺老人クラブ	25名

はままつ案内人会報 187号

編集・発行 浜松観光ボランティアガイドの会

〒430-0946

浜松市中区元城町 100-2 (浜松城内)

TEL & FAX 053-456-1303

ホームページ <http://www.hama-svg.jp/>

浜松観光ボランティアガイド

検索



出世大名 家康くん

出世法師 直虎ちゃん